

指標の目標達成を図るために実施する個別施策の実施状況

年度	令和5年度	分野	在宅医療（対象：一般）									
番号	個別施策	主な事業（取組）					R5年度	R6年度	実績・成果	課題	今後の展開方向	
		名称	実施内容	実施期間	実施主体	所管課	決算額 （千円）	予算額 （千円）				
1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	退院担当者配置の指標は3年おきの更新となっているため、指標の検討を要す。		
2	退院支援担当者に対する研修の実施	入退院支援連携デザイン事業	退院支援担当者が対象となる研修を実施	毎年度	沖縄県 （県医療ソーシャルワーカー協会）	医療政策課	4,751	5,000	・多職種向けオンライン研修（病院・施設での身寄りのない人の支援体制づくり）：1回175人参加	研修等は、市町村や地区医師会など各圏域において個々のニーズを踏まえ実施しているため、研修種類が偏る場合があり、そのときは指標の維持が難しくなる。	継続	
3	在宅医療に関する研修会の実施（医療・介護の多職種の連携）		在宅医療・介護連携に必要な多職種が対象となる研修を実施								毎年度	沖縄県 （県歯科医師会）
		訪問看護師の育成のための実習・研修会の実施	訪問看護総合支援センター事業	訪問看護師を育成する研修を実施	毎年度	沖縄県 （県看護協会）	保健医療総務課	15,252のうち数	16,773のうち数			

年度	令和 5 年度	分野	在宅医療（対象：一般）								
番号	個別施策	主な事業（取組）					R 5 年度	R 6 年度	実績・成果	課題	今後の展開方向
		名称	実施内容	実施期間	実施主体	所管課	決算額 （千円）	予算額 （千円）			
5	日常の在宅医療を実施する医療機関等の確保	【再掲】 訪問看護総合支援センター事業	訪問看護を提供する体制の整備	毎年度	沖縄県 （県看護協会）	保健医療 総務課	15,252	16,773	・コールセンターの運営（訪問看護事業所等の相談窓口）：相談件数331件 ・訪問看護師の育成のための各種研修：計217人参加 ・ホームページ（訪問ネット沖縄）による普及啓発：30,607アクセス		継続
		離島・へき地訪問看護提供体制強化・育成事業	離島・へき地の訪問看護を提供する体制の整備	毎年度	離島・へき地の訪問看護事業所	保健医療 総務課	28	800	・補助金：1 件28,000円	申請者が少ない。	継続
		【再掲】 在宅・介護施設等療養者への継続的な在宅歯科診療の提供のための他職種連携事業	在宅歯科診療の拡大を図る取組	毎年度	沖縄県 （県歯科医師会）	医療 政策課	2,180	2,400	・多職種向けハイブリッド研修（訪問歯科診療推進フォーラム）：1 回117名参加 ・多職種連携会議の開催：1 回		継続
		訪問薬剤管理指導推進事業	訪問薬剤管理指導業務を行う薬局の増加を図る取組	毎年度	沖縄県 （県薬剤師会）	衛生 薬務課	1,028	1,028	・訪問薬剤管理指導を実施している薬局への見学及び同行研修：10 回 ・多職種連携会議の開催：1 回 ・座学研修会等：5 回 ・無菌調剤室の利用に関する研修会：1 回		継続

年度	令和5年度	分野	在宅医療（対象：一般）								
番号	個別施策	主な事業（取組）					R5年度	R6年度	実績・成果	課題	今後の展開方向
		名称	実施内容	実施期間	実施主体	所管課	決算額 （千円）	予算額 （千円）			
6	急変時の在宅医療を実施する医療機関等の確保	在宅医療介護連携支援事業	往診・夜間看取りの代診医派遣体制の構築への支援	毎年度	沖縄県 （県医師会）	医療政策課	15,969 のうち数	20,000 のうち数	・往診・夜間看取りの代診医派遣実証：参加医療機関11、派遣依頼21件（対応時間累計46日8時間） ・説明会（代診医師養成）：3回135人参加 ・医療機関向け説明会（代診医師派遣実証への登録募集）：21医療機関参加	実証事業は終期があるため、実証により得られたノウハウ等をどのように県全体に広げるか、次の展開を検討する必要がある。	見直し 代診医派遣実証は令和6年度にまとめを行うので、その結果を踏まえ、県全体への展開を検討する。
		訪問看護総合支援センター事業	訪問看護を提供する体制の整備	毎年度	沖縄県 （県看護協会）	保健医療総務課	15,252 のうち数	16,773 のうち数	・コールセンター（訪問看護事業所等の相談窓口）の運営：相談件数331件 ・管理者向け研修：4回57人参加		継続
7	看取りを行うことができる医療機関等の確保	6と同じ									継続